

Vol.77

2010年 1月号

やらばあ

ふみだそう、福祉でまちづくり

新年あけまして おめでとうございます



写真提供 猿谷賀一さん

日本には「笑う門には、福来たる」ということわざがある。

昨年講演が行われた高柳和江（医学博士）さんの著書「笑いの医力」の中で「笑い」について次のようなことが著されていた。

〈笑いの効果〉

- ・病気を予防したり治したり、免疫力を高め、治癒力を高める。
- ・ストレスを解消、老化を防ぎ、長寿の秘けつ。
- ・心や体をリフレッシュさせ、心と体が安らぐ。

〈だれでも笑顔になる方法〉

- ・一日五回笑う。朝起きたとき、寝る前に鏡を見て自分にはほえみかけける。
- ・朝食、昼食、夕食のときに「おいしい」とほえむ。
- ・無心に遊ぶ。大人でも子どもでも遊びは楽しい。楽しいと笑い声が響く。
- ・運動やゲームなどは、肉体的な達成感が伴い、笑顔になる。

「笑いに愛がある、愛が伝われば、笑いは二倍三倍になる」「どんな状況でも絶対に笑って生きて行くぞ」「おいしいね」「楽しいね」「そうすればいつの間にか、つらさがどこかに逃げていく、これが私の人生訓。

ほんのちよつとしたことにも喜びを感じられるような、笑顔の一年としたい。



第46回茅野市社会福祉大会報告

(2009.10.24開催)

今回は「共に生きる地域づくり」 人と自然の共生 をテーマに3部構成で開催されました。

《第1部 式典》

今年度は一般功労者2名、社会福祉功労者として、ボランティアグループ3団体、また、社会福祉貢献者18名と3団体の方々に表彰状及び感謝状と記念品が贈られました。

《第2部 「緑のカーテン大作戦 in 茅野」表彰式》

市民のみなさんの投票をもとに、お寄せいただいた作品の中から、「最優秀賞」の永明小学校5年2部のみなさんをはじめ、「優秀賞」「すごいで賞」「きれいで賞」などの各賞が決定され、それぞれに表彰状と記念品が贈られました。

《第3部 講演会》

「森から未来をみる」と題して、作家であり、探検家でもあるCWニコルさんの講演会が行われました。

英国生まれのニコルさんは、1962年の来日以来、日本の豊かな自然や人々の心の温かさに魅せられ、日本国籍を取得。現在は信濃町に住み、森を再生する活動を通じて、虐待を受けた子どもたちの心のケアにも熱心に取り組んでいます。講演では、荒れた森が、人々の手によって豊かによみがえる様子や、その森で遊びながら、元気を取り戻していく子どもたちの笑顔が映像で紹介されました。日本の自然と人を愛するニコルさんの熱い気持ちが伝わり、心温まる講演会となりました。

茅野市社会福祉大会は、市民のみなさんの福祉に対する関心や意識を高めていただく機会として、社会福祉協議会の主催により、毎年開催されています。



お知らせ

「不要になった入れ歯回収しています。」

入れ歯の金属部に含まれる金、銀、パラジウムを回収売却し、収益は世界中で飢えや病気で苦しむ子どもたちの救済資金や、地域福祉活動事業に活用されます。

設置場所 茅野市役所（塚原）
茅野市総合福祉センター（塚原）
茅野市老人福祉センター（北大塩）

*お問い合わせ先 茅野市社会福祉協議会（TEL73-4431）

“清拭布をお寄せください”

介護の現場では、できるだけペーパータオルを使わず古布を、手洗いの後の手拭や清拭布として再利用しています。

家庭や旅館等で使わなくなったシーツ、浴衣、手拭やタオル、Tシャツなど（木綿、洗濯済）がありましたらご寄付をお願いします。

*切っていただける場合は、手のひらサイズ（15cm×10cm）くらいをお願いします。

*ご連絡いただければ、お伺いしますのでご協力をお願いします。

お届け先及び連絡先 茅野市社会福祉協議会（TEL73-4431）

●再生が可能なものは再利用することが大切です。それが福祉・環境に役立ちます。

新年にあたり社協からのメッセージ



柳平千代一会长



新村力副会長



柳平弘子副会長



小池幸夫事務局長

今年もよろしくお願いします。

みなさんが安心安全な福祉のまちづくりができますよう役職員一同頑張りたいと思います。
みなさんのお力添えをよろしくお願いいたします。

○地域生活支援係

普段の生活のなかで、心配事や困りごとを抱え込んでいませんか。

私たちは、直接お宅へ出向いてお話しを伺い、解決の方法と一緒に考えます。

お気軽にお近くの保健福祉サービスセンターの社会福祉協議会へお電話下さい。



子ども福祉教室

○ボランティア・市民活動センター

今年は、御柱祭といったビックイベントが行われます。ボランティア・市民活動も“心をひとつにお願いだ～”



西部デイサービス



移送サービス



結婚相談



出前福祉教室

○総務・企画係

社協の潤滑油として、社協運営をサポートしています。各種相談・会費受付窓口にもなっておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

○在宅福祉係

笑顔・親切・丁寧をモットーに利用者の皆様の立場に立つて心を込めた訪問介護・居宅介護支援・デイサービスなどの介護保険事業を行っています。

ご寄付ありがとうございました

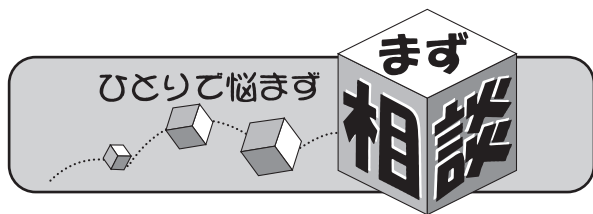
(平成20年11月21日から平成21年11月30日まで)

守屋 正光	300,000	小林 宏之	100,000	矢崎 和久	300,000	五味 長雄	50,000
松島みどり	50,000	牛山 学	50,000	金井 修	100,000	土橋 和彦	100,000
矢島 長生	300,000	五味 純夫	100,000	田中 武文	100,000	小木曾恵美子	100,000
林 道子	100,000	北原 東一	220,000	小平 重一	100,000	北原 良郷	300,000
五味 英夫	100,000	増澤 完治	50,000	溝口 俊和	100,000	原 一平	篤志金
池田 常子	100,000	小林 成紀	67,000	山崎 和男	100,000		
村田 竹子	50,000	井原 清志	40,000	堀内 達朗	2,040,000		
小林 厚美	100,000	五味 勝利	50,000	五味 功	100,000		
平林恵美子	3,000	田村美千穂	100,000	矢崎 勝義	100,000		

茅野市商工会議所	110,498
ボランティアグループどさゆさ	25,000
株式会社 リョウワ	251,700
諏訪地区輸送協議会	20,000
有限会社 夢美人	48,287
茅野市ソフトボール協会	124,000
茅野聖母幼稚園	25,144
茅野ライオンズクラブ	51,000
茅野レオクラブ	17,000
諏訪友の会	5,000
茅野ロータリークラブ	59,000
ラーメン「美のり」	20,000
チノンテック労働組合	10,236
日本ボーイスカウト長野県連盟 茅野第1団	22,000
(社)ガールスカウト日本連盟 長野県第2団	16,800
チャリティーマーケット運営委員会	115,400
ワイルドワング茅野公演実行委員会	20,000
有限会社ぶれぜんと 牛角諏訪インター店	30,000
茅野シール協同組合	44,000
チェルトの森 森の会	44,000
明るい社会づくり運動茅野市協議会	59,021
株式会社 信毎販売センター	25,000
茅野ロータリークラブ・諏訪大社ロータリークラブ・茅野ライオンズクラブ	200,872
諏訪たばこ販売協同組合 茅野地区組合	タオル石けん等
茅野レイク	ワイドスライドスロープ・アシストシルバーカー

(順不同・代表者名・敬称略・単位：円)

みなさんから頂いたご寄付は、社協の運営、広報紙の発行、ボランティアグループの支援等に使われています。



人生には様々な悩みがあります。だれにも相談できない、どこに相談したらよいかわからない。そんなときは、まず社協にお電話ください。

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください
毎週金曜日 午前9時～正午
相談員：心配ごと相談員

結婚相談

結婚を望まれる方の相談窓口
毎月第1・3土曜日（※1月2日は休み）
午後1時～午後4時
第2・4金曜日
午後6時30分～午後8時30分
相談員：結婚相談員

司法書士の法律相談（予約制）

身近な法律に関する相談
毎月第2水曜日 午後3時～午後5時
相談員：司法書士 予約電話／73-4431

心の健康相談室（予約制）

様々な悩みにお応えします。
相談員：カウンセラー（毎月第1・3火曜日）
午前10時～正午
精神保健福祉士（毎月第2・4水曜日）
午後1時30分～午後3時30分
予約電話／73-4431

あなたと家族の悩み相談 ～家族のサポートライン～

ご家族を亡くされた方、病気に直面されている方
ご相談ください
毎月第1・3月曜日 午後2時～午後4時
相談員：ボランティア
直通電話／82-0400

福祉やボランティアについての相談

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分
電話／73-4431 FAX／73-8030

相談は、総合福祉センター3階の相談室
または1階の社協事務所までお越しください

社協情報紙 **やらざあ** Vol.77 2010年 1月号

2010年1月15日

発行／社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会
編集／やらざあ編集委員会
〒391-0002 茅野市塚原2-5-45
TEL (0266) 73-4431
FAX (0266) 73-8030
URL: <http://sharara.or.jp>
E-mail: support@sharara.or.jp

社協情報紙 **やらざあ** の発行にはみなさんの会費が使われています。

読者の声

・“介護のつらい”の様子をみて、私もお世話になったこと思い出しました。本当にリフレッシュでき、感謝しております。これからも続けて頂ければと思っています。

（50代 女性 玉川）

・知らなかった地域の事を、とても良く知る事ができたのでうれしいです。

（10代 女性 ちの）

今月は

クイズ 四字熟語



下記の四字熟語の○に入る共通の文字は何でしょう

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|
| ・○視 ^{したんたん} 眈 ^{たん} | ・為 ^{ぼう} ○添 ^{ひょうが} 翼 |
| ・暴 ^い ○馮 ^{てんよく} 河 | ・羊 ^{ようしつ} 質 ^ひ ○皮 |

※ヒント・・・今年のえとは？

応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢（年代）、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあのご感想、つぶやきなど一言添えて社協までお送り下さい。正解者の中から抽選で今月はおとし玉として5名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り

2月10日

前回のクイズの答え

- ・東部中学校
- ・北部中学校
- ・永明中学校
- ・長峰中学校

当選者

矢島由貴さん（金沢） 牧内香奈実さん（ちの） 関瞳さん（宮川）

当選された方には図書カードをお送りいたします。ご応募ありがとうございます。



年頭にあたり編集委員よりひとこと

- ・いつも「やらざあ」を読んでいただいてありがとうございます。（K）
- ・最近新しい方の投稿が増えてうれしく思います。（Y）
- ・常連さんからのハガキがないと「どうしたのかな」と心配にもなります。（Y）
- ・今回のクイズは何にしようかといつも頭を悩ませています。（O）
- ・みなさんからのハガキが私たちのエネルギー。どんどん送ってくださいネ。（I）